

# ネイチャーセンターだより



## 春国岱・風蓮湖 生きもの図鑑

## コヨシキリ

英名：Schrenk's Reed Warbler 学名：Acrocephalus bistrigiceps



汚白色の眉斑と黒褐色の頭側線が凜々しい、くすんだ茶色をした小さな夏鳥です。全長14cm、スズメくらいの鳥ですが、丈の高い草の目立つところにとまって大きな声で「チリチリチリ チュチュ ジュジュジュ」など、いろいろな鳴き方を組み合わせて元気にさえずります。

細い足でしっかりと茎をつかみ、草を伝って移動をします。茂みの中で、昆虫やクモなどを捕まえたり、子育てをしたりと大忙しです。

## ネイチャーセンター日記

ネイチャーセンターの軒にいるクモや虫たちをねらってシジュウカラがやってきます。ちょっとした凹凸につかまって軒にぶら下がり器用に虫を捕まえては飛んでいきます。

春先からなわばり宣言や求愛をするためにぎやかに聞こえてきていたさえずりは、いつの間にか静かになり、本格的な子育てのシーズンが始まりました。森で子育てをしていたハシブトガラスのヒナは早々と巣立ち、親からエサをもらいながらエサのとり方や飛び方の練習を始めています。

今年は根室では珍しいツバメがネイチャーセンターの近所で巣を作りました。特徴的な燕尾を広げ、すばやく飛んでは空中で虫を捕まえています。

小鳥たちの子育ては、思いのほか短期間で行われます。多くが卵を産んでから一ヶ月と少しで巣立ちを迎えます。元気な巣立ちヒナが見られるのももう少しです。

## しゅんくにたい ～春国岱クイズ～

背の高い草に上手に止まり、草原を出入りするコヨシキリ。どこに巣を作るのでしょうか？

A：草の根元(地面の上)

B：草原の中の低い木

C：草の茎の途中



ヒント：

うまく草を利用して暮らしています。  
草の茎にとまるのも得意です。

答えは来月号

(先月号の答え B)

# ネイチャーセンターからのお知らせ

## 観察会 草原の鳥を調べてみよう

子育てのため春国岱を訪れている草原の野鳥を観察しながら、鳥たちの数や行動を調べる観察会を6月19日に行いました。第一砂丘の展望台から休憩舎までの間に250mおきに調査ポイントを設定して、各ポイントで10分間に周囲に現れる野鳥の数や行動を記録しました。

縄張り宣言をするヒバリやオオジュリン、シマセンニュウ、果敢にカラスを追うハクセキレイなどの鳥たちを観察することが出来ました。



↑ヒタキのメス



↑外来種セイヨウオオマルハナバチ

↓在来種ノサップマルハナバチ



## フィールドボランティア説明会～外来生物～

6月27日、根室市内に生息する特定外来生物「セイヨウオオマルハナバチ」と「ウチダザリガニ」を減らす活動を進める為、生態や捕まえ方、防除活動実施時の注意事項などを高橋克己氏（人と野生生物の関わりを考える会）と八百里子氏（根室振興局）に説明していただきました。その後、明治公園にて実際に捕獲を行いました。セイヨウオオマルハナバチは捕獲できませんでしたが、在来種のエゾオオマルハナバチなど数種が観察でき見分け方の勉強をしました。また、ウチダザリガニは15分ほどで14匹も捕獲されました。根室での防除活動は始まったばかりです。協力していただける方はぜひご連絡ください。

## ボランティアの活動

### ■ 春国岱 散策会 ■

施設ボランティアグループ「スंक」のメンバーで毎月第四月曜日に春国岱の自然を知る為の散策会を始めました。この日に参加できるメンバーとフィールドボランティアも一緒に春国岱を歩き、自然の移り変わりを観察し、それぞれの知識や経験を持ち寄って、自然について学んでいます。

6月は、センダイハギやハマナス、ウミミドリ、エゾツルキンバイ、ヒオウギアヤメなど初夏の花やヒバリなどを観察することが出来ました。参加してみたい方は、お問い合わせください。



ウミミドリ

## フィールドボランティア募集中！！

風蓮湖・春国岱で活動しませんか？

春国岱では、野鳥や自然の調査や観察会などを行うボランティアスタッフを募集しています。いつからでも、経験がなくても始められますので、気軽にお問い合わせください。

対象：高校生以上

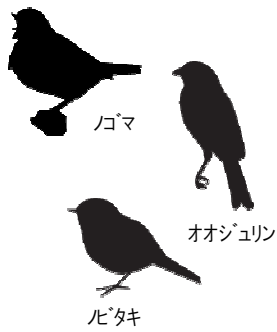
保険料：300円（年間）が必要となります。



【お問合せ】電話 0153-25-3047



# 自然観察路周辺の自然情報 \* 7月 \*



夏鳥が勢ぞろいします。オオジュリンやノビタキ、ノゴマ、シマセンニユウ、マキノセンニユウ、コヨシキリなどが、子育ての真っ最中です。エサをくわえて飛んでいく姿などが観察できます。



干潟におりたり、エサを探して飛んだりする姿が見られます。



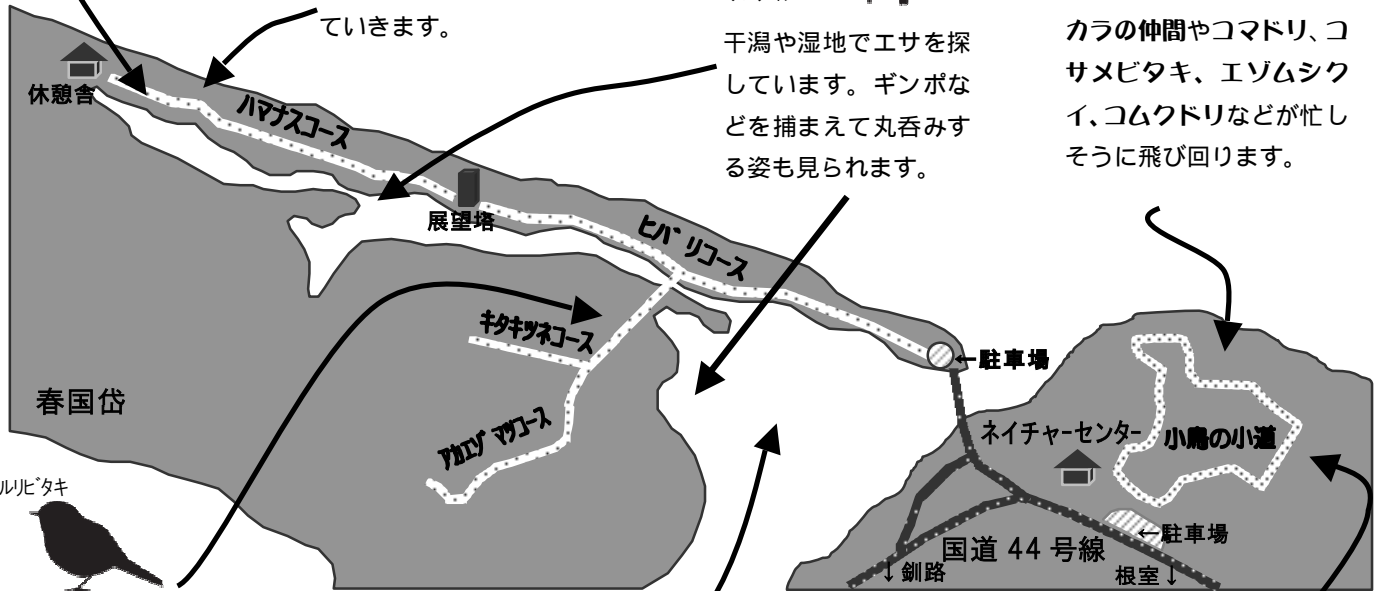
第一砂丘の草原に彩りが増していきます。ハマナスやセンダイハギ、ハマエンドウ、ウミミドリ、エゾフウロなどが花を咲かせます。草原の花が次々と咲いていきます。



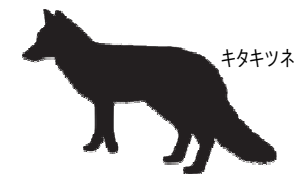
干潟や湿地でエサを探しています。ギンボなどを捕まえて丸呑みする姿も見られます。



小鳥たちは子育ての季節。カラの仲間やコマドリ、コサメビタキ、エゾムシクイ、コムドリなどが忙しそうに飛び回ります。



春国岱のアカエゾマツコース周辺の針葉樹林でルリビタキやアリスイ、アカゲラ、オオアカゲラなどが見られます。巣立ちビナが見られるようになります。



子キツネたちはわんぱく盛り。巣の外に出て遊び始めます。



子育てを終えたアオサギたちがエサを求めて風蓮湖に集まってきます。湖面でじっとエサを狙う姿や、岸辺でのんびりと羽を乾かす姿が見られます。

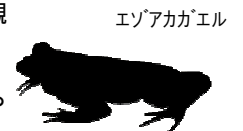


ホウチャクソウやオドリコソウ、オオハナウド、ツルアジサイなど、夏の花が次々と咲きます。

おたまじゃくしからカエルになります。小さなエゾアカガエルが観察路のあちこちを歩いています。ニホンアマガエルの合唱が沢から聞こえてきます。



ニホンアマガエル



エゾアカガエル

# イベント・展示情報

## ★フィールド講座①

～草原の変化と野鳥の暮らし～

北海道環境科学研究センターの玉田克巳氏を講師に迎え、草原環境の変化と野鳥の暮らしの関係を説明していただきます。3日は春国岱を歩き野鳥を観察します。

日時：7月2日(金)18:00～19:30

7月3日(土)6:00～8:00

\*3日は雨天中止

対象：一般

定員：20名(先着順)

集合場所：ネイチャーセンター

持ち物：外を歩ける服装、長靴、帽子、筆記用具、虫除け、あれば双眼鏡

参加費：保険代100円

申込み：7月1日までに電話にて受付

## ★第16回タンチョウイラスト展

小中学生が書いたタンチョウのイラスト338点を展示します。

日時：7月8日～7月30日 開館時間中

展示場所：ネイチャーセンター1階

## ★春国岱 ぶらっと観察会

春国岱をのんびりと歩きながら、ノゴマなど小鳥やハマナスなど夏の花を観察します。ハマナスコースの奥まで足を伸ばします。

日時：7月17日(土)9:00～13:30

対象：小学3年生以上(小学生は保護者同伴)

定員：20名(先着順)

集合場所：ネイチャーセンター

持ち物：外を歩ける服装、長靴、帽子、筆記用具、虫除け、お弁当、飲み物、敷物、あれば双眼鏡

参加費：保険代100円

申込み：7月13日までに電話にて受付

## ★海辺の生き物観察会

春国岱周辺の干潟や磯場で生き物を探し、捕まえて観察します。

日時：8月8日(日)9:00～12:00

対象：小学生以上(小学生は保護者同伴)

定員：20名(先着順)

集合場所：ネイチャーセンター

持ち物：長靴、帽子、着替え、軍手、保険代100円、あればタモ網、バケツ

申込み：8月3日までに電話にて受付

## 団体の方へ～解説プログラムのご案内～

- 事前にお申し込みが必要です。
- 野外での解説は、学校など自然体験を目的とした団体などに限らせていただきます。  
→詳細など、お問合せはネイチャーセンターにご連絡ください。(電話 0153-25-3047)



- ① 野外解説・自然学習 (～2時間 / ～20名)
- ② 春国岱の自然 (映像) (15分～25分 / ～45名)
- ③ 自然クイズラリー (約1時間 / ～50名)
- ④ タンチョウ、カモ類に関する学習ゲーム (30分～2時間 / ～20名)
- ⑤ 施設概要説明 (30分～2時間 / ～45名)

### ～メール配信のお願い～

ネイチャーセンターだよりをメール(PDF形式)で配信しています。経費削減のためご変更いただける方は、下記メールアドレスまで、ご自身のメールアドレスをお知らせ下さい。ご協力をお願いいたします。  
連絡先：nemu\_nc@marimo.or.jp  
※ネイチャーセンターだよりは、ホームページ上でもご覧いただけます。

## 根室市春国岱原生野鳥公園ネイチャーセンター

- 住所 ■ 〒086-0074 北海道根室市東梅103番地
- 電話 ■ 0153-25-3047 ■FAX ■ 0153-25-8570
- HP ■ [http://www.marimo.or.jp/~nemu\\_nc/workn/index.html](http://www.marimo.or.jp/~nemu_nc/workn/index.html)
- メール ■ [nemu\\_nc@marimo.or.jp](mailto:nemu_nc@marimo.or.jp)
- 7月の開館時間 ■ 9:00～17:00
- 7月の休館日 ■ 7、14、20、21、28日

